

# 社会保障の拡充、住み続けられるまちに

2014年 地域社保協交流集会 学習講演

## 町民にやさしい町づくりをめざして

講師 菊池 一春 氏（訓子府町長）



オホーツク地方にある人口 5400 人の訓子府町は、「だれもが住みつづけることができる町」に発展させる努力を続けています。その先頭で活躍している菊池一春町長から、厳しい地方財政の下、限られた財源を有効活用しながら、「町民にやさしいまちづくりをめざして」取り組んでいる医療・福祉の実践などを紹介してもらいます。菊池町長は、「夜間町長室開放」や町長直接メールアドレスの開設も行っています。住民の要求を実現するには、どんな取り組みが必要なのか学べます。

日時:2014年1月18日(土) 18時～

場所:かでの2.7 730 研修室 (札幌市中央区北2西7) **資料代500円**

地域社保協交流集会 18日(土)18時～ 19日(日) 9～12時まで

今、国の制度拡充と地域のまちづくりを進める地域社保協の役割が求められています。地域社保協をはじめ、多くの皆さんのご参加をお願いします。

### 2日目は「学習と交流」 国保や介護、社保協運動など

場所は 北海道民医連会館 3階会議室 (札幌市北区北14西3)

2日目(19日)は9時から、国保、介護・福祉、地域社保協運動などをテーマに学習・交流します。高すぎる国保料の引き下げのとりくみや、介護制度改定に伴う自治体での課題などの報告も予定しています。

主催 北海道社会保障推進協議会 札幌市北区北14条西3丁目1番12号

電話 011-758-2648 F A X 011-758-4666 H P <http://www.hokkaido-syahokyo.com/>

#### 《参加申込書》

氏名	連絡先 (団体など)	参加の有無 (参加の場合は○を)	
		18日(18～20時) 学習講演	
		19日(9～12時) 学習と交流	